

## まなび

### ■健康アツ講座

【日時】12月5日(水)、午後1時30分～2時30分  
 【会場】花巻保健センター  
 【内容】講話「薬と上手に付き合うコツ～セルフメディケーションってなに～」(講師は、サカモト薬局健康館の村上知之さん)  
 ※受講無料。申し込み不要です  
 【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

## 催し

### ■宮沢賢治イーハトーブ館

企画展「イーハトーブの冬『五感で味わう世界』瀨川強写真展」  
 長く厳しい印象の岩手の冬。厳しい中に潜む冬の魅力を切り取った写真展を開催中です。  
 【会期】平成31年3月31日(日)まで  
 【会場】宮沢賢治イーハトーブ館  
 【入館料】無料  
 【問い合わせ】宮沢賢治イーハトーブ館(☎31-2116)  
 ◎関連行事「太田直史 舞踏」  
 【日時】11月24日(土)、午後3時～3時30分  
 【会場】宮沢賢治イーハトーブ館屋外  
 ※参加無料。申し込み不要です

## 募集

### ■伐木作業安全講習

【日時】12月8日(土)、午前9時～午後5時  
 【会場】まなび学園  
 【定員】30人(先着順)  
 【受講料】1,000円(教材費など)  
 【申込開始日】11月19日(月)  
 ※申し込み方法など詳しくは下記へ  
 【問い合わせ】わが流域環境ネット 佐井(☎090-4636-6467)

### ■「銀河のしずく」作付け農家

県では、岩手のオリジナル水稲品種「銀河のしずく」の作付け農家を募集しています。  
 【対象】「銀河のしずく」の作付けを希望し、市内の標高240m以下の平坦部に水稲を作付けする農業者、法人および生産者組織  
 【申込期限】11月29日(木)  
 【申し込み】▶花巻農協花巻・湯本・湯口支店管内で花巻農協に出荷する人…花巻農協米穀販売課(☎22-6150)▶それ以外の人…農政課(☎23-1400)  
 【問い合わせ】県南広域振興局花巻農林振興センター(☎22-4931)

### ■平成30年度自衛官

募集種目	受付期間	試験日
自衛官候補生	11月24日(土)～12月4日(火)	12月9日(日)

【応募資格】採用予定月の1日時点で18歳以上33歳未満の男女  
 【試験会場】陸上自衛隊岩手駐屯地(滝沢市後268-433)  
 ※自衛官候補生は随時募集しています。応募方法など詳しくは下記へ  
 【問い合わせ】陸上自衛隊北上地域事務所(☎0197-63-6736)

### ■暮らしの技公開講座「昔ながらの串だんごとひつつみづくり」

串団子とひつつみをおいしく作るポイントを紹介します。  
 【日時】12月4日(火)、午前9時30分～午後2時  
 【会場】石鳥谷保健センター  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加料】500円(材料代)  
 【申込期限】11月22日(木)  
 【申し込み方法】電話またはファクスで下記へ  
 ※ファクスの場合は参加者の①氏名②住所③電話番号④人数を明記  
 【問い合わせ・申し込み】中央農業改良普及センター 担い手チーム(☎0197-68-4464 FAX0197-68-4474)

### ■市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
高木南	3戸	3LDK	一般
百ノ沢	1戸	2LDK	一般
赤坂	1戸	2LDK	一般

【締め切り日】11月26日(月)  
 【入居の決定】抽選により決定  
 ※上記のほか市営住宅13戸、定住促進住宅(新堀)3戸を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください  
 【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

## 市民伝言板

### ■花巻の文人・史跡展

花巻は江戸時代、和歌や俳句、絵などの芸術活動が盛んな町でした。当時の資料や関連する史跡を基に花巻の文人を紹介します。  
 【会期】11月30日(金)～12月2日(日)  
 【時間】午前10時～午後4時  
 【会場】まなび学園  
 【入場料】無料  
 【問い合わせ】花巻史談会事務局 佐藤脩(☎23-2052)

### ■市民将棋大会

【日時】12月24日(月・振替休日)、午前10時～午後3時30分  
 【会場】まなび学園  
 【参加料】一般1,200円、小中高生・学生800円(昼食代など)  
 ※申し込み不要です  
 【問い合わせ】花巻市将棋同好会 佐藤宗典(☎24-1263)

最新の行政情報はラジオから  
**エフエム・ワンは 78.7MHz**  
 FM One  
 ※「外国語インフォメーション」  
 英語・中国語・韓国語で放送中  
 (平日、午前6時15分～)

今回の架け替え工事では、地域住民から「賢治ゆかりのモニュメントを設置してほしい」という要望が本市に寄せられ、関係者などの意見を基に親柱をデザインしました。設置した親柱は、2種類4基。賢治が手帳に記した有名な「雨ニモマケズ」と、賢治の代表作の一つ「銀河鉄道の夜」がモチーフとなっています。

「賢治の作品世界を感じてもらえる美しいデザインとなった賢治橋の親柱。地域の皆さんや本市を訪れる多くの人たちに愛され続けることを期待しています。」  
 【問い合わせ】  
 本館賢治まちづくり課  
 (☎24-2111 内線3605)

平成26年10月から架け替え工事を進めてきた豊沢橋が完成し、8月27日、開通式が行われました。  
 「賢治の家」がある豊沢町と「雨ニモマケズ詩碑」や「下ノ畑」がある桜町を結ぶ豊沢橋。賢治の生涯に大きく関わった地域を結び、また、多くの市民や観光客が利用しています。

「雨ニモマケズ」の親柱は、上部に同作品を記した手帳と羅須地人協会を浮き彫りにし、側面に原文を彫刻。「銀河鉄道の夜」の親柱は、上部に同作品に描かれた星座と、それらを旅する銀河鉄道を浮き彫りにし、側面には「銀河鉄道の夜」の冒頭部分を彫刻しています。

# 賢治まちなみ



手帳と羅須地人協会をデザインした親柱  
 銀河鉄道の夜をデザインした親柱

**国際友好都市ベルンドルフ市との交流**

昭和40年10月、オーストリア共和国ベルンドルフ市と旧大迫町は、早池峰山の花「ハヤチネウスユキソウ」とアルプスの花「エーデルワイス」がよく似ているということから、国際友好都市の締結をしました。その後、平成18年11月に新花巻市とベルンドルフ市は、国際友好都市の提携を継続する調印を行いました。

平成27年に友好都市提携50周年を迎え、ベルンドルフ市訪問団の歓迎セレモニーや市民交流会、ベルンドルフ市から寄贈されたブドウの苗木の植樹、記念式典・祝賀会などを開催しました。

今年9月に、ベルンドルフ市からギムナジウム生10人と引率教師1名が来花し、文化体験や歓迎交流会、市内の小中高生との交流を行いました。

11月には、青少年海外派遣事業により市内中

学生6人と、大迫高校生2人がベルンドルフ市を訪問します。  
 訪問する生徒の皆さんには、ベルンドルフ市の歴史や文化、習慣などに触れ、市民との友好を深めてくることを期待します。

ベルンドルフ市にある提携25周年記念モニュメント

大迫小学校で披露されたギムナジウム生によるダンス

●ベルンドルフ市の概要

オーストリア共和国の首都・ウィーンから南南西約50kmにあり、車で約1時間の距離にあります。美しい街並みの中には、築100年を超える建築物が多く残っていて、首都ウィーンと同様にクラシック音楽が日常的に演奏されています。

▶人口…約9,000人 ▶面積…17.57平方km  
 ▶気候…寒暖の差が大きく、冬は本市に比べ寒さが厳しい  
 ▶産業…銀食器や松ヤニ、ステンレス加工など